

令和 7 年 12 月 吉日

日本建築学会近畿支部 構造力学部会
主査 荒木 慶一

第 75 回構造力学コロキウムのご案内

拝啓 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃本部会の活動に関しましては格別のご配慮、ご協力を賜り、誠に有難くお礼申し上げます。

このたび、以下の通り第 75 回構造力学コロキウム「歴史的建築物の地震被害・復旧・耐震性向上」を開催いたします。

本コロキウムでは、歴史的建築物の耐震性向上や地震被害からの復旧に取り組まれている方々をお呼びし、具体的な事例や課題、将来に向けた取り組みなどについてご講演頂きます。これまでの多くの地震や近年（2017 年熊本、2024 年能登半島）の地震で見られたような歴史的建築物の地震被害の低減に向けて、建築構造に携わる技術者や研究者が果たすべき役割について、情報共有と意見交換を行いたいと考えています。

部会会員の皆様には、お近くの方々もお誘いいただき、奮ってご参加くださいますよう何卒よろしくお願い申し上げます。また、本コロキウムでは、講演会終了後に懇親会（参加登録制）も企画しております。講師の皆様のうち、ご都合のつく方にもご参加いただく予定です。コロキウムにはご都合が付かない方も含めて、多くの皆様に懇親会へご参加いただき、引き続き活発な意見交換を行っていただければ幸いです。

敬具

記

日 時 : 2026 年 3 月 8 日（日） 12:30～16:00

場 所 : 京都工芸纖維大学 松ヶ崎キャンパス 0313 講義室（西部構内 3 号館 1F）

※「東 3 号館」ではなく「3 号館」となります。ご注意下さい。

〒606-0951 京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町

参加費：無料

※ 本年度より、講究録は基本オンライン配布とします。

参加申込：下記 URL より、ご氏名、ご所属、メールアドレス、懇親会へのご出欠などをご登録ください。

予約の都合により、懇親会のご出欠のみ〆切がございます（下記 URL 参照）。ご注意下さい。

<https://forms.gle/PMQYNaBr5Ss8JgLF8>

※ フォームを入力しますと、入力内容が入力したメールアドレス宛に送付されます。
もし、回答内容のメールが届かない場合は、再度入力いただぐか、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先：神戸大学 鍋島国彦（E-mail：aijkinki.strmech@gmail.com）

テーマ：「歴史的建築物の地震被害・復旧・耐震性向上」

プログラム（敬称略）：

1) 能登半島地震で被災した歴史的まちなみにおける建築構造研究者による復旧支援活動
西川 英佑（関西大学）

2) 木造文化財建造物の耐震対策の課題

瀧野 敦夫（大阪工業大学）

3) 京都市本庁舎の免震改修について

末國 良太（日建設計）

4) 熊本城天守閣～特別史跡での震災復旧と耐震改修～

堂地 利弘（大林組）

以上

京都工芸繊維大学
松ヶ崎キャンパス



法人本部／事務局

3階 | 施設環境安全課

國際課

人事労務課

会計課(総務係、予算係、財務係、出納係)

研究推進・产学連携課

2階 | 法人本部

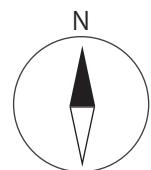
総務企画課(総務企画係、法規係、広報係、評価係、秘書係)

1階 | 学生支援・社会連携課

入試課

総務企画課(研究科等事務係)

会計課(経理係、調達係、検収係)



講義室配置図

